

意見書案第 1 号

公的年金 2.5%の引き下げに反対する意見書

地方自治法第 99 条の規定による別紙意見書案を、小浜市議会会議規則第 14 条第 1 項の規定により提出する。

平成 24 年 3 月 22 日 提出

提出者 小浜市議会議員 能 登 恵 子

賛成者 " 小 澤 長 純

賛成者 " 松 崎 圭一郎

賛成者 " 風 呂 繁 昭

賛成者 " 宮 崎 治宇蔵

公的年金 2.5%の引き下げに反対する意見書

厚生労働省は、「特例水準」を解消するとして、3年間で2.5%の年金引き下げを行おうとしています。

当時、政府は、高齢者の生活実態と経済への悪影響を考慮して、年金額を据え置いたものであり、適切な措置であったと思います。

然るに、今回、高齢者を取り巻く状況は、当時と比較しても、ますます厳しさをましているにもかかわらず、「特例水準解消 2.5%削減」を強行することは、高齢者の生活を守る立場からも、地域経済を活性化する立場からも、認めることはできません。

以上の趣旨にかんがみ、次の事項の実現を強く求めます。

記

1. 公的年金 2.5%の削減は行わないこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成24年3月22日

小 浜 市 議 会